

オーデックの金属洗剤

金属表面の脱脂、洗浄を目的とした洗剤で、スプレータイプの洗剤メタルクリーンと水ですすめて使用するデグリースA、エースリキッドがあります。



植物油も完全洗浄 エースリキッド

水溶性で、エマルジョンタイプ。脱脂、洗浄力は強力です。特性、用法もデグリースAと同じですが、エースリキッドは粘度が比較的高く、植物油も完全に融解、洗浄します。

PH: 9.0~9.4
 外観: 乳白色エマルジョン。
 粘度: 400~600CPS(20℃)
 比重: 1.035~1.045
 凝固点: -2℃
 分解温度: 58~60℃
 浮遊物質(SS): 150~160mg/ℓ
 生物学的酸素要求量(BOD): 100~150PPM
 化学的酸素要求量(COD): 80~90PPM
 n-ヘキサン抽出物含有量: 12~14PPM
 (原液1mlにおける値)
 【荷 姿】1ガロン(約4ℓ)ポリ容器入り、18ℓ缶入り



強力な水溶性脱脂、洗剤 デグリースA

水溶性ですが、脱脂、洗浄力は強く、常温で用いて塩素化物溶剤のトリクロロエチレンや1,1,1-トリクロロエタンなどの脱脂、洗浄力があります。あらゆる金属の洗浄に使用でき、不燃性で無臭。ご使用にあたって強制換気、特別の設備はいりません。

用途
 ○加温、常温黒染の前処理(脱脂)に。
 ○樹脂やゴムがついていた、塗装部のある金属部品の洗浄。
 ○その他一般金属部品の脱脂、洗浄。
使い方
 黒染の前処理などトリクロロエチレンなどの脱脂力が必要なときは、原液を水で5~10倍にうすめて使用します。それほど強い脱脂力がいらぬ一般洗浄には、10~80倍にうすめてご使用ください。デグリースAで洗浄した後、水ですすぎます。

PH: 12
 外観: 半透明ソリューション。
 比重: 1.035~1.045
 凝固点: -5℃
 分解温度: 100℃以上
 浮遊物質(SS): 0
 生物学的酸素要求量(BOD): 240PPM
 化学的酸素要求量(COD): 112PPM
 (原液1mlにおける値)
 【荷 姿】1ガロン(約4ℓ)ポリ容器入り、18ℓ缶入り



速乾性スプレー洗剤 メタルクリーン

環境にやさしい、石油溶剤を使用した洗剤です。エアゾール缶入りで、スプレーして、融解力とエアブロー効果で金属面に付着した油、ゴミを洗浄し、速やかに乾燥します。すすぎ洗いはいりません。

用途
 ○金属に付着したグリース、油の除去。
 ○切削加工後の切削屑、切削油の除去と洗浄。
 ○防錆剤の除去。
 ○塗布タイプの常温黒染剤の前処理の脱脂。
 ○ケガキ着色剤「マークレッド」「マークブルー」の除去。
 ○ブレーキクリーナーとして。
 メタルクリーンは以前1,1,1-トリクロロエタンを使用しておりましたが、このタイプは平成5年11月で製造を中止致しました。現在のものは塩素化物溶剤を一切使用しておりません。従いまして、性状は塩素化物溶剤使用時のものと若干異なります。

主な内容物は石油溶剤(第一石油類)。
 噴射剤はLPG。
 有機溶剤中毒予防規則適用外。
 可燃性。

【荷 姿】420ccエアゾール缶入り

《鉄鋼常温黒染剤》

ニューブラッセン“プラス”

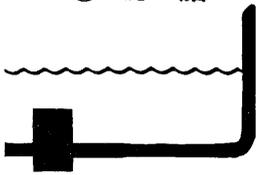
ニューブラッセン“プラス”は、浸漬使用の鉄鋼常温黒染剤「ニューブラッセン」の処理能力をアップした新タイプです。成分、使用方法は「ニューブラッセン」と同じですから、いままでどおりにご使用ください。はじめてご使用になる方は、「処理の手順をよく読んでご使用になってください。

ご使用にあたって

- 毒物、劇物を含んでいませんが、強酸性で、金属を含んだ液ですから、作業の際は、保護メガネをつけ、必ずゴム手袋を着用してください。
- 液が皮膚についたときは、すぐ水洗してください。
- 目、口に入ったときは、すぐに15分以上水洗して、医師にかかってください。
- 工業用だけにご使用ください。

処理の手順

① 脱脂



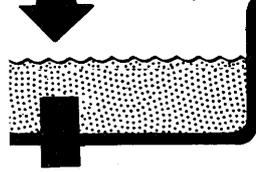
デグリースA水溶液に浸漬して水ですぐ

脱脂は充分にしてください。不充分だと、うすく仕上がったり、できた黒染がとれたりします。脱脂にはデグリースA(4ℓ、18ℓ入り)をご使用になれば完全です。ごく少量のときはメタルクリーンでもできます。

トリクレン、トリエタンがあれば、新しい液に1~2分つければ脱脂できます。シンナー、ベンジン、ガソリンなどでは脱脂力が足りません。

(水洗)

② 黒染



ニューブラッセン“プラス”に浸漬して黒くなったら水ですぐ

脱脂、水洗した部品をニューブラッセン“プラス”に浸漬します。液が新しいうちは3~4分、古くなるに従って時間はのびます。黒くなったら液からあげて水ですすぎます。液が疲労し、15分以上浸漬しても黒くならなくなりましたら新しい液ととりかえます。(容器の材質はプラスチック、ガラス、陶器で、金属はダメです。)

(水洗)

③ 乾燥



充分に乾燥させる

残留水分でサビがでないよう、できればドライヤーを使ってください。乾燥すると表面が白っぽくなったり、赤茶色になることがあります。そのままシールしてください。

④ シール



防錆とつや出し

防錆とつや出し仕上げにはラスメットカラストン(4ℓ、18ℓ)塗布してください。

つや出しだけでしたら、マシン油でもかまいません。

廃液の処理

水でうすめ、ソーダ灰などアルカリで中和し、上ずみは放流、沈澱物は金属酸化物ですから別に処理してください。

荷姿

1ガロン(約4ℓ)入り、18ℓ入り。

〈これも便利〉

塗って黒染ができる イージーブラック

組上がった機械の一部分や、浸漬できない部品に使用します。

1ℓ、1ガロン入り。

スプレーで黒く ブラックシール

金属面にスプレーしますと、薄くて黒い乾燥皮膜ができ、一見黒染したようになります。420ccエアゾール缶入り。